

28年度補正



株式会社薩摩鉄筋工業

QRコードで管理システムを構築し、 加工から出荷までの革新的生産体制の確立

鉄筋工事において、加工から現場施工までを一括して行う上で欠かせないのが出庫管理である。現場の状況に合わせて必要な部材を間違いなく送り出す。そこで加工から出荷までをQRコードで管理し、ミスなく確実に出荷までをサポートできる体制を確立する。



事業の背景と目的

当社は、現場で鉄筋施工を簡素化させるため、治具から製作するなど様々な工夫とアイデアで工期を短縮しているが、鉄筋構造物は複雑かつ過密度を増すほど加工工程に人と時間がかかり納期に遅れが生じる。そこで、自動曲げ機を導入して加工工程を簡素化させ、工場ライン化のためのQRコードで管理システムを構築し、ミスなく加工から出荷までをサポートする革新的生産体制を確立させる必要があった。

事業内容と成果

当社は鉄筋加工から現場施工までを行う上で一貫した生産管理体制が整備されていなかった。現場の状況に合わせて高品質の部材を間違いなく送り出す必要がある。加工から出荷までの一連の工程をQRコードで管理するための設備を導入した結果、加工から出荷までの革新的生産体制が確認できた。



加工データをQRコードで読み取る



自動曲げ機で加工



取材風景（中山社長）

事業取り組み後の成果

鉄筋自動曲げ機の導入により単体で生産数量は2倍強、加工寸法精度は約4倍に向上した。加工から出荷までを1現場20トン当りでの時間短縮効果でみると約30%の生産性向上となった。また、QRコードの導入で加工間違い、積み忘れが激減し出荷精度も向上した。

達成要因

社長のリーダーシップによる長期的な視点での設備投資、社内の4人グループのリーダー会による改善のための話し合い・情報開示などにより、工夫・アイデアを出し合って効率化を追求している。これらにより他社とのベンチマークを行っても当社が一番という社員からの評価を得られた。

今後の取り組み

本年度は人に投資する年として設備投資を控えたが、来年度はスポット溶接機の導入などによって現場工事作業の軽減を図りたい。残業も減らしているが、現場での工事作業が7割を占め、現場の遠近によって大きく左右されるため、元請の協力によりさらなる効率化を目指したい。

正確・迅速に、信頼を大切に

当社の^{えふ}絵符の工夫（色分け、曲げのポンチ絵、手書き文字の出力）は優れている。鉄筋加工の生産管理システムとして業界をリードするものであり、外販も視野に入れている（著作権など権利関係は課題）。図面データからの鉄筋読取りは人手では精度に限界があるのでデジタルデータでのやり取りを工夫して欲しい（将来的にはAI活用を）。社長の独自の人脉を活かして、地元業界や地域（商工団体等）での活動も期待したい。



企業PR

経営理念の下、これまで培ってきた技術と経験を活かし、新技術を取り入れることで精度を高め、丁寧かつ確実に業務を行ってまいります。

【経営理念】

- ◎創意は進歩、常に工夫と改善を
- ◎私たちはすべての個人を尊重します
- ◎個人の専門能力に価値をおきます



事業者 株式会社薩摩鉄筋工業
 代表者 代表取締役 中山 太郎
 設立年月日 昭和55年5月30日
 所在地等
 [本社] 〒899-4303
 鹿児島県霧島市国分川原1066
 TEL 0995 (46) 2238 / FAX 0995 (46) 2245
 <URL> <http://satsumatekkin.jp/>

資本金額 1,000万円
 従業員数 21名
 業 種 職別工事業（設備工事業除く）